

比較社会論シラバス v3

教員名	富田和広	授業科目名	比較社会論
学年	2年	対象学科(専攻科)名	国際文化学科
回数	月日	項目	内容
1	9月30日	授業の内容	授業概要の説明(講義内容・模擬国連の説明)「無人島ゲーム」・何も無い無人島に暮らすとして何が必要か話し合い、探ることによって、「人間にとって必要なものは何か」を発見し、豊かな暮らしの中味や開発途上国・地域の現状に気づいていこうとするもの。
		事前課題	
		その他	
2	10月7日	授業の内容	「コミュニケーション力向上ゲーム」 諸社会を比較し、異文化理解を理解するために必要なコミュニケーション能力を向上させるゲームです。グループの中でプレイヤーは、各自が持っている異なった情報を突き合わせて、ある目的を達成します。
		事前課題	
		その他	
3	10月14日	授業の内容	「初代世界大統領を選ぼう」ゲーム(GD) 合意形成について学びます
		事前課題	各自、初代世界大統領候補3名と、推薦理由をまとめておくこと
		その他	
4	10月21日	授業の内容	模擬サミット1stセッション:核兵器は合法? 倫理的には? 経済的には?
		事前課題	別紙参照
		その他	
5	10月28日	授業の内容	模擬サミット2ndセッション:核兵器はなぜ脅威か & 国際社会の取り組みと実現を阻害するもの その解
		事前課題	別紙参照
		その他	
			サミット質問メーカ 11/2
6	11月4日	授業の内容	模擬サミット最終宣言「広島私たちができること」を採択(ワールドカフェ)
		事前課題	「核兵器のない世界を実現するために、広島に住む私たちができることは何か。具体的な行動プランを考えてみてください。」レポートとして事前に提出。
		その他	
7	11月11日	授業の内容	貿易ゲーム(1回目) 「貿易」を中心に、世界経済の動きを擬似体験することによって、そこに存在するさまざまな問題について学び、その解決の道について考えることを目的としたシミュレーション・ゲームをします。1回目は国作りバージョンをします。グローバルな経済活動で、社会生活に必要なものを得ていることを理解すると同時に、必要性の優先順位について考えます。環境問題についても考えます。
		事前課題	
		その他	・英和・和英辞典などを持参すること ・模擬国連担当希望国の募集の案内開始
			サミット 11/12-14
8	11月18日	授業の内容	模擬国連の議題の決定 ・GD(グループディスカッション)を行い、班内で意見を統一し、発表します・同じ議題を選択するように他の班に働きかけましょう・時間までに合意形成ができなければ投票で決定します
		事前課題	今、国際社会が真っ先に解決しなければならないことは何でしょうか。各自が考える問題についてレポートとしてまとめておいてください。リサーチソースはサポートサイトを参考のこと
		その他	
9	11月25日	授業の内容	貿易ゲーム(2回目) ・経済格差を是正し、公正な国際社会を実現するためには、どのような国際機関が望ましいかを考えます。・企業の海外進出、産業の空洞化についても考えます。
		事前課題	
		その他	
10	12月2日	授業の内容	模擬国連論点についてGD
		事前課題	・模擬国連BGの作成
		その他	
11	12月9日	授業の内容	模擬国連(シミュレーション)1回目
		事前課題	スピーチ原稿の準備 ・模擬国連ポジションペーパーの提出(web)
		その他	
12	12月16日	授業の内容	・模擬国連(シミュレーション)2回目
		事前課題	スピーチ原稿の準備 シミュレーションのためのリサーチ ワーキング・ペーパーの提出(web)
		その他	
13	1月13日	授業の内容	・模擬国連(シミュレーション)3回目 ・決議案の提出メーカ
		事前課題	決議案の準備 シミュレーションのためのリサーチ
		その他	
14	1月20日	授業の内容	模擬国連(シミュレーション)4回目 ・修正案の提出メーカ
		事前課題	修正案の準備 スピーチ原稿の準備 シミュレーションのためのリサーチ
		その他	
15	1月27日	授業の内容	模擬国連(シミュレーション・投票)6回目 模擬国連会議レビュー
		事前課題	投票行動の準備
		その他	ローカルアジェンダの作成 後日レポートとして提出

模擬国連授業サポートサイト <http://hmun.nomaki.jp/> 学習資料センター <http://www.hirojo-u.ac.jp/~tomita/esd/>

- 授業回数の三分の二以上の出席をしなければ単位は認められない。
- 授業中の私語、携帯電話は厳禁。許可なく途中入退室した場合は欠席として扱う。正当な理由なき遅刻は欠席として扱う。
- 事前課題の提出: 授業の週の火曜日24:00までにレポートを専用サイトから入力すること(締切後に提出しても一切受け付けない)
- 提出時の注意 1) 送信後の訂正は不可。2) 日付は、「入力した日付」ではなく、「授業の日付」を入力すること。3) 名字と名前の間に空白を入れないこと。4) 学籍番号を間違えると評価対象にならない。5) 送信したレポートはコピーをとっておくこと。6) 本人が入力すること。7) 剽窃(不正引用)が明らかになった場合、成績がDとなることがある。8) 指示がない限り、送信したレポートは印刷し、次の授業に持参すること(印刷したものは提出する必要はない)